

研究集会 「偏微分方程式と現象：

PDEs and Phenomena in Miyazaki 2010 (略称：PPM2010)」

協賛 科学研究費補助金・基盤研究(S)

「非線形非平衡反応拡散系理論の確立：

Mathematical Theory of

Nonlinear-Non-equilibrium Reaction-Diffusion Systems

(略称：NNRDS)」

日時： 2010年11月20日(土)～11月21日(日)

会場： 宮崎大学工学部B棟2階B209教室

ポスターセッション兼休憩室B210教室

案内： <http://www.miyazaki-u.ac.jp/~math/ppm/>

プログラム

11月20日(土)

午後の部

14:00-14:55 三村 昌泰(明治大学・基盤研究(S)代表)

「微小重力環境でのすす燃焼のモデル支援解析」

15:15-16:10 中山まどか(東北大学)

「Marciniak によるヒドラ頭部再生モデルの単調定常解の集合の構造」

16:30-17:25 吉村 和之(NTTコミュニケーション科学基礎研究所)

「1次元非線形格子における Discrete Breather の存在と安定性」

11月21日(日)

午前の部

≪ ポスターセッション(明治大学) ≫

9:00-10:30 佐合 洋彰「OV モデルによる交通流の研究」

澁谷 幸樹「バクテリアの運動」

田中 吉太郎「ひまわりの葉序形成」

増井 翼「人の避難時に生じるアーチ構造解析」

≪ PPM2010 特別実験講座 ≫

10:45-12:15 伊達 章(宮崎大学)

「メトロノームの同期現象 +」

午後の部

14:00-14:55 八柳 祐一(静岡大学)

「絶対温度が負となる点渦系に関する力学的考察

～専用計算機を用いたダイレクトシミュレーション結果、および解析的結果～」

15:15-16:10 柳沢 卓(奈良女子大学)

「多重連結領域における定常 Navier-Stokes 方程式の境界値問題」

16:30-17:25 井口 達雄(慶応大学)

「A mathematical analysis of tsunami generation

in shallow water due to seabed deformation」

本研究集会は、以下の科学研究費補助金(基盤(S):三村;基盤(C):辻川,飯田,北,大塚,伊達;若手(B):矢崎)の援助を受けています。

課題番号	研究代表者	課題名
18104002	三村昌泰	非線形非平衡反応拡散系理論の確立
20540122	辻川 亨	反応拡散方程式の大域的解構造と縮約系についての研究
20540200	飯田雅人	界面を追跡しやすい反応拡散系の構築
20540181	北 直泰	非線形シュレディンガー方程式の特異性解析
22540231	大塚浩史	平衡点渦系の平均場と点渦系の関連の探求
22500206	伊達 章	高次元データに対する事後確率分布構造の解析
21740079	矢崎成俊	移動境界の数値的追跡法,そして界面運動の数理解析に関する研究

世話人: 辻川 亨, 飯田雅人, 北 直泰, 大塚浩史, 矢崎成俊(宮崎大学)
上山大信(明治大学)

連絡先: 辻川 亨 (Tohru Tsujikawa)
〒 889-2192 宮崎市学園木花台西 1-1 宮崎大学工学部材料物理工学科
E-mail: tujikawa@cc.miyazaki-u.ac.jp
TEL: 0985-58-7381 / 0985-58-7288 (事務室) & FAX: 0985-58-7289